

ネイティブボイントリプシンアセチル化

Cat. No. NATE-0720

Lot. No. (See product label)

はじめに

説明 トリプシン (EC 3.4.21.4) は、PAクランスーパーファミリーに属するセリンプロテアーゼであり、多くの脊椎動物の消化器系に存在し、タンパク質を加水分解します。トリプシンは、膵臓で不活性なプロテアーゼであるトリプシノーゲンとして生成されます。トリプシンは、主にリジンまたはアルギニンのアミノ酸のカルボキシル側でペプチド鎖を切断しますが、いずれかがプロリンに続く場合は除きます。これは多くのバイオテクノロジーのプロセスに使用されます。このプロセスは一般的にトリプシンプロテオリシスまたはトリプシン化と呼ばれ、トリプシンで消化または処理されたタンパク質はトリプシン化されたと言われます。

用途 トリプシンは、胎児/新生児のバブーンにおける内分泌膵臓の発生を評価する研究で使用されました。トリプシン消化と水素/重水素交換は、細菌の多剤耐性ATP結合カセット輸送体の触媒サイクル中における内向きおよび外向きのコンフォメーション間の遷移を支持します。

別名 α -トリプシン; β -トリプシン; コクーンアーゼ; パレンザイム; パレンザイモール; トリプター; トリビュア; 疑似トリプシン; トリプターゼ; トリップセリム; 精子受容体ヒドロラーゼ; アルファトリプシン; ベータトリプシン; EC 3.4.21.4; トリプシン; アセチルトリプシン

製品情報

種	ウシ科の
由来	牛膵臓
EC番号	EC 3.4.21.4
活性	> 8,500 BAEE ユニット/mg タンパク質 (ビウレット)
代謝経路	マトリックスメタロプロテイナーゼの活性化、特定の生物系; 欠陥のあるGIFは内因子欠乏症を引き起こす、特定の生物系; 欠陥のあるCD320はメチルマロン酸尿症を引き起こす、特定の生物系
機能	カルシウムイオン結合; セリン型エンドペプチダーゼ活性
単位定義	1つのBAEEユニットは、25°CでpH 7.6の条件下でBAEEを基質として使用した場合、1分あたり0.001の ΔA_{253} を生成します。反応体積 = 3.2 mL (光路1 cm)。

保管・発送情報

保存方法 -20°C